

- 第17回 地域医療懇話会・懇親会
- 第29回 東京高輪医療感染講習会
- 第1回 東京高輪病院地域協議会



病院理念

心のこもった医療を安全に提供します。

新年を迎えて ～当院の社会的使命を考える～

きむら けんじろう
JCHO東京高輪病院 院長 木村 健二郎



新年、明けましておめでとうございます。

昨年9月に赴任しました院長の木村健二郎です。私は8月末まで川崎にあります聖マリアンナ医科大学の教授を13年間務めて来ましたが、東京高輪病院は大学病院とは社会的な使命も地域における役割も異なります。当初は戸惑いもありましたが、多くの職員や地域の先生方、さらには近隣の住民の方や諸施設・諸機関の皆様方と交流させていただき、当院の立ち位置や地域における役割を実感することが出来ました。ご存知のように当院は昨年4月より独立行政法人 地域医療機能推進機構 (JCHO) の統括する57病院の一つとして新たなスタートを切っています。まさに、JCHOのミッションそのものが当院の今後目指すべき方向性であることを確信しました。

昨年の暮れにJCHO本部から発出された理念と使命を掲載します。



安心の地域医療を支える JCHO

- 理念** 我ら全国ネットのJCHOは地域の住民、行政、関係機関と連携し地域医療の改革を進め、安心して暮らせる地域づくりに貢献します。
- 使命**
- (1) 地域医療、地域包括ケアの要として、超高齢社会における地域住民の多様なニーズに応え、地域住民の生活を支える。
 - (2) 地域医療の課題の解決・情報発信を通じた全国的な地域医療・介護の向上を図る。
 - (3) 地域医療、地域包括ケアの要となる人材を育成し、地域住民への情報発信を強化する。
 - (4) 独立行政法人として、社会的な説明責任を果たしつつ、透明性が高く、財政的に自立した運営を行う。

当院の周囲には急性期医療を担う錚々たる大規模病院が林立しており、当院が急性期医療のみを行ってはいち立ち行かないことは誰が見ても明らかです。JCHOの使命に記載されているように、東京高輪病院は地域医療、地域包括ケアの要として、地域に根ざした地域に必要とされる病院・地域に開かれた病院を目指して行きます。そのために、職員一丸となって創意工夫を重ねて東京高輪病院をさらに発展させ、安心して暮らせる地域づくりに貢献できる病院にしていく覚悟です。平成27年はそのための大きな飛躍の年にしたいと思っています。

皆様方のご支援とご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

News&News

第17回

東京高輪病院 地域医療懇話会・懇親会 開催のご報告



去る平成26年11月20日(木)19:00より、グランドプリンスホテル新高輪国際館パミールにおいて開催し、日頃お世話になっている地域の先生方や医療関係者の方々174名を含む合計271名が参加されました。

木村院長の挨拶で開会した第1部「懇話会」では、2題の講演と診療科紹介を行いました。今後の連携にも大きな力を発揮するであろう内容で、多くの質問をいただきました。第2部の「懇親会」では、職員一同『顔の見える連携』を積極的にとろうと努めたこともあり、とても活気ある会となりました。



講演等プログラム

- 講演1 「在宅でも安全かつ簡易に管理可能なPICCカテーテル」……診療看護師 松橋 詩織
- 講演2 「呼吸器疾患の現状と当院での取り組み」……呼吸器内科部長 三野 健
- 診療科紹介……感染症内科・総合内科医長 岡 秀昭

最後になりましたが、来賓挨拶をいただいた橋本港区医師会長、小路品川区医師会長、中村荏原医師会長、座長を務めていただいた藤田港区医師会副会長、そして乾杯挨拶をいただいた高輪台出川循環器内科クリニックの出川院長、お忙しい中ありがとうございました。

第29回

東京高輪医療感染講習会 開催のご報告



去る平成26年11月7日(金)19:00より、当院外来ホールにおいて開催し、地域の先生方や幼稚園・小中学校の先生方37名を含む合計148名が参加されました。呼吸器内科の鎌田勇樹医師による「成人市中肺炎診療ガイドライン」の講演に引き続き、山形大学医学部附属病院教授の森兼啓太先生による「今年のインフルエンザの動向と注目すべき感染症」の特別講演がありました。

インフルエンザはもちろん、エボラ出血熱やデング熱等の最新の感染症についての傾向と対策にも触れ、参加者から多くの質問がありました。会場の熱気が「感染症対策」に対する皆さんの真剣さを物語っていました。

第1回

東京高輪病院地域協議会 開催のご報告



去る平成26年10月27日(月)19:00より、当院会議室において開催しました。「地域協議会」とは、広く関係の方々からご意見を伺い、今まで以上に地域の実情に応じた運営に努めることを目的とした意見交換会であり、医師会、行政、消防、近隣自治会等から12名の方にご出席いただきました。また関連会として、12月10日(水)には、近隣自治会を中心に13名の方にご出席いただき意見交換会を行いました。様々な立場の方から貴重なご意見を伺え、大変有意義な会となりました。今後も定期的に開催させていただき、「地域包括ケアの要」を目指し努力していきたいと思っております。

編集 後記

あけましておめでとうございます。昨年12月はインフルエンザが大流行し、私も12月24日からインフルエンザに罹りダウンしておりました。先生方をはじめスタッフの皆さんは日々たくさんの患者さんに接しているのと、改めて自分の予防の甘さを痛感させられた年末でした。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。
(地域連携室 中野)